

平成 30 年度防府商工高校「学校運営協議会第 3 回会議」(概要)

- 1 日 時 平成 31 年 2 月 12 日 (火) 10:00~12:00
- 2 会 場 防府商工高校地域連携棟 1 階 地域連携室 1
- 3 出席者

	所属等	役職等	氏名
【委員】	山口県立大学	副学長	田 中 マキ子
	防府市総務部	部次長	石 丸 泰 三
	防府市教育委員会	教育部長	原 田 みゆき
	防府商工会議所	専務理事	徳 永 雄
		商業部会 会長	坂 本 恵 次
		工業部会 会長	潮 貞 男
		女性会 会長	倉 員 祥 子
	同窓会	第 77 期幹事	中 野 瑛 梨
	防府商工高校	P T A 会長	岩 崎 眞 治
		校長	小 土 井 実
未来デザイン部 部長		黒 川 康 生	

	所属等	学年・学科等	氏名
【特別委員】	防府商工高校	3 年商業科	宇 野 由 莉
			小 倉 凜 海
			河 野 藍
			黒 瀬 結 夏
			村 田 千 佳
	防府商工高校	3 年機械科	島 本 夏 希
			藤 本 亜 未
			中 村 一 樹

【事務局】 全日制教頭 矢上 博 定時制教頭 中司 文男

【全日制教諭】 各分掌の部長等

4 概要

(1) 次第

<p>1 開会行事</p> <p>(1) 校長 挨拶</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第 1 部</p> <p>議事① 協議 平成 30 年度学校運営の評価について ※学校評価書各領域の重点目標達成状況報告、関係者による評価</p> <p>議事② 協議 次年度学校運営の予定について ※年間行事予定、地域連携教育年間計画等</p> <p>(2) 第 2 部</p> <p>議事③ 報告 平成 30 年度後期の取組について ○ スライドを使った取組の報告</p> <p>議事④ 報告・意見交換 高校生による地域連携活動 (商業・工業) ○ 防府商工ホットショップ店舗経営班 (商業：課題研究) ○ 農大連携班 (工業：課題研究)</p> <p>3 閉会行事</p> <p>(1) 校長 挨拶</p> <p>(2) 連絡事項</p>
--

(2) 議事① 協議：平成 30 年度学校運営の評価について（学校評価書に係る関係者評価）

- 教頭（全・定）、教務部・生徒部・進路部の各部長から、重点目標の達成状況や改善策について説明後、質疑応答の時間を設ける。
- 委員による達成状況等への評価等（学校評価書関係者評価への回答含む）
 - [地域連携教育に関して]
 - ・コミュニティ・スクールとして地域連携教育が活発に行われていることは高く評価できる。
 - ・地域とのつながりが定着、継続することが重要である。広報活動にも力を入れていただきたい。
 - [進路指導について]
 - ・地元へ就職する意識が高まるような取組を充実させてほしい。
 - ・高校生には、自己実現することの大切さや難しさを理解して、社会に羽ばたいてほしい。
 - ・進学で県外に出ても、いずれは地元（山口県・防府市）に戻ってきたいという郷土愛を、高校生に育ててほしい。
 - [読書活動の充実について]
 - ・年間に何冊読むかということよりも、例え 1 冊でもその本との出会いにより感動したり、感性を揺さぶられたりするような体験が大切なのではないかと。映画であっても良いと思う。
 - [いじめをゆるさない学校づくり]
 - ・教職員のいじめに対する認知力の向上や生活アンケートの改善、保護者とのきめ細かな連携等、いじめの早期発見・早期対応に向けた校内指導体制の改善・充実を図ってほしい。
 - [その他]
 - ・学校運営に係る教職員へのアンケート結果について、少数であっても課題意識をもっている教員の意見はきちんと汲み取ることが大切である。
- 最終的な各領域の評価については、会長に一任することが全会一致で承認された。

議事② 協議：次年度学校運営の予定について（教育目標、行事予定、地域連携教育年間計画等）

- 2019 年度からの今後 10 年を見据えた教育目標について
今年度の学校運営協議会における協議及び、教職員で構成される「次期教育ビジョン策定委員会」の提言等を踏まえ、新しい教育方針と次年度の重点目標の素案が示された。素案については、全会一致で承認された。
 - [委員からの意見]
 - ・重点目標の「2 主体性と創造性の伸長」について、教育目標の中に「主体性」が示されており、重点目標については「主体性」を「個性」にする方が良いのではないかと。これからの社会では、多様性を個性として尊重し、認め合うことが求められている。（同意見複数）
- 2019 年度行事予定・地域連携教育年間計画について
学校から、次年度の主な学校行事と地域連携教育年間計画について資料に基づき説明が行われ、全会一致で承認された。

議事③ 報告：平成 30 年度後期の取組について報告（未来デザイン部長 黒川 康生）

- 3 年生 科目「総合実践」の取組 ～起業についての学び～
- 商・工及び地元企業連携 鉄玉子「たぬぼん」の開発と販売
- 防府市行政職員体験研修 ～都市計画課配属生徒による市中心部の開発案について～
- 地域連携教育の充実に向けた視点（地域を知る機会の確保、背景の共有、当事者意識の醸成）

議事④ 報告・意見交換 高校生による地域連携活動（商業・工業）

- 防府商工ホットショップ店舗経営班（商業：課題研究）
 - ・活動テーマ：「持続可能な環境活動を目指して ～エシカル消費が世界を変える～」
- 農大連携班（工業：課題研究）
 - ・学習内容と出前授業（防府市立大道中学校）について
- 委員からの気付き・感想等
 - ・高校生活の中で、社会と関わりをもって様々な体験を積み重ねることは貴重である。
 - ・商業、工業の取組とも大変充実した内容であり、引き続き継続して行ってほしい。
 - ・活動へ臨むにあたっては、時間を大切にしてほしい。始めは「やらされ感」があったとしても、気持ちのもち次第で、費やした時間の価値が変わる。今回の活動を通じて、時間に付加価値を付けることを学ばれたのではないかと。

【出席した生徒の感想】

□ 商業科

- ・地域の皆さんと一緒に活動した経験は、4月から始まる社会人としての生活でも生かされと思っています。（女子）
- ・中国大会や全国大会での発表よりも、委員の皆さんの前で話すのは緊張しました。自分たちの企画が少しでも地域の活性化につながればと思いながら活動してきました。私達の活動を委員の皆さんが高く評価していただき嬉しく思います。
- ・委員の皆さんは、地域の活性化や今後の防府商工について真剣に考えられていました。卒業後も地域の活性化や社会貢献に関心を持ち続けたいと思います。

□ 機械科

- ・緊張して発表はぎこちなくなりましたが、貴重な経験になりました。（女子）
- ・防府商工でこのような会議が開かれていることを、ほとんどの生徒は知らないと思います。会議に出席して委員の皆さんの意見を聞くことができ、貴重な経験になりました。（女子）
- ・農業という普段学んでいる内容とは異なる分野についても学ぶことができたのは、防府商工だからではないかと思う。後輩には、機械科で学んだことを農業の活性化に生かせるよう頑張ってもらいたい。（男子）

5 その他

(1) 校長から

- ・一年間にわたる委員としての活動への御礼、委員継続のお願い

(2) 連絡事項

- ・次年度の学校運営協議会について（3回実施予定 5月、10月、2月）

<会議の様子>



【第1部 協議中の様子】



【第2部 H30年度後期取組の報告】



【第2部 生徒発表（商業）】



【第2部 生徒発表（工業）】